

令和 4 年度大学院入学生（春学期）  
アンケート調査結果  
（平成 20 年度～令和 4 年度）

教学マネジメント室教学 IR 部門

2022/6/21

## Section 1

# 調査の概要

# 目的、調査方法

- 目的

本学の大学院教育に対する入学者の期待を把握すること等を目的として、平成 20 年度から継続的に全学的な大学院入学生アンケートを実施している。

- 調査方法

例年、4 月の入学生オリエンテーション当日に大学院の全入学生を対象としてマークシート方式で調査を実施していたが、令和元年度からは WEB 回答に変更した。なお平成 23 年度については、東日本大震災の影響で入学式が延期されたため調査を実施しなかった。

設問内容は、結果を比較検討するために平成 20 年度からほぼ同じ内容としていたが、令和 3 年度より調査の所掌が教学マネジメント室に移ったことに合わせ、より教育の質保証・質向上に資するため、内容を一部改正した。

- 実施体制

本年度は、調査票作成および実査は教育推進部教育機構支援課が行い、集計および報告を教学マネジメント室教学 IR 部門が担当した。

# 回答率

アンケートの対象者数・回答者数・回答率は下表のとおりである。  
令和4年度は43.9%の回答率を確保することができた。

調査実施年度	対象者数	回答者数	回答率
平成20年度実施(1回目)	2,415名	1,894名	78.4%
平成21年度実施(2回目)	2,441名	1,366名	56.0%
平成22年度実施(3回目)	2,510名	2,056名	81.9%
平成24年度実施(4回目)	2,312名	1,723名	74.5%
平成25年度実施(5回目)	2,380名	1,670名	70.2%
平成26年度実施(6回目)	2,408名	1,849名	76.8%
平成27年度実施(7回目)	2,429名	1,846名	76.0%
平成28年度実施(8回目)	2,528名	1,661名	65.7%
平成29年度実施(9回目)	2,512名	1,868名	74.4%
平成30年度実施(10回目)	2,402名	1,773名	73.8%
令和元年度実施(11回目)	2,458名	719名	29.3%
令和2年度実施(12回目)	2,497名	924名	37.0%
令和3年度実施(13回目)	2,441名	804名	32.9%
令和4年度実施(14回目)	2,478名	1,089名	43.9%

# 全体の傾向

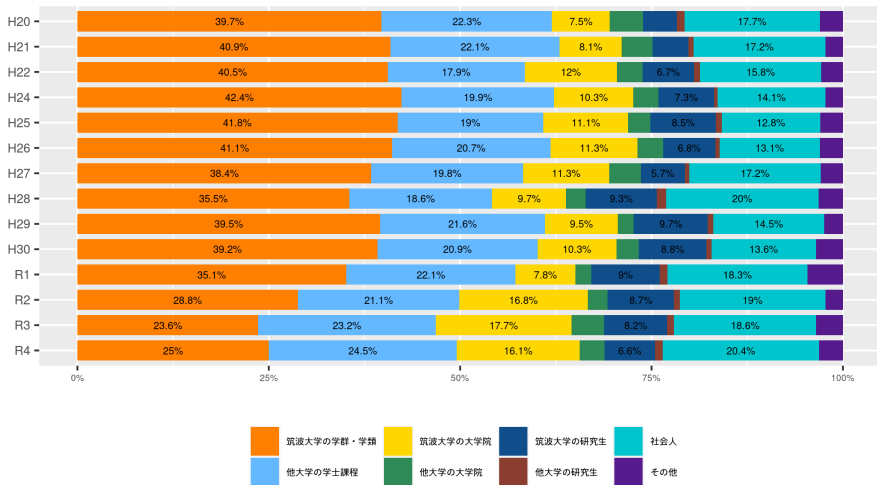
- 調査開始年度（平成 20 年度）から継続している設問の回答傾向は、例年とほぼ同様だった。
- 本学の志望理由については、「自分の希望する研究分野があったから」を選択した学生が 75.8%で最も多く、次いで「教員の教育力・研究力が高いから」が 62.3%だった。

## Section 2

# 設問別調査結果

## 大学院進学前の所属

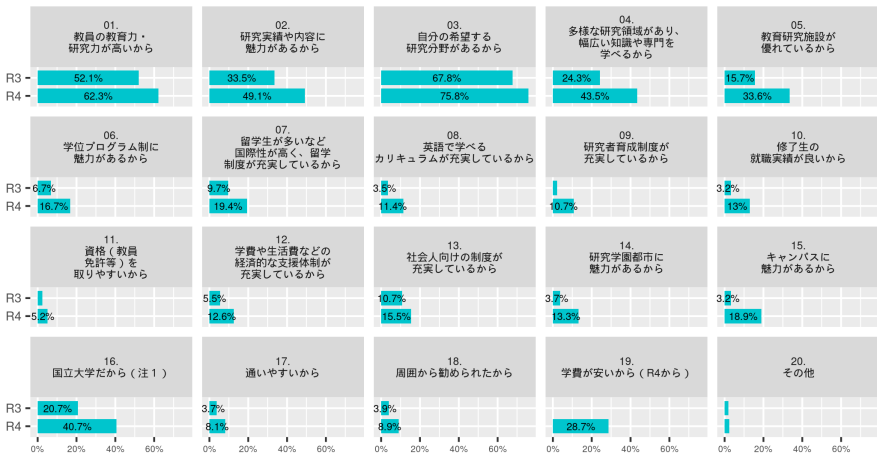
筑波大学大学院に入学する前の所属



注：5%以下は割合の表示を省略

# 志望理由

本学を希望した理由としてあてはまる項目  
(複数選択可。令和3年度は3つまで、令和4年度は当てはまるもの全て)

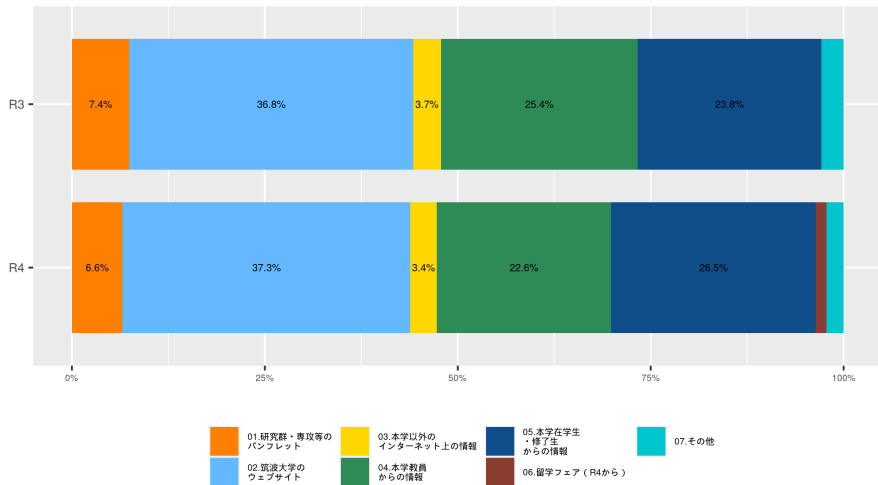


注1：令和4年度は「国立大学であることに魅力を感じたから」  
注2：3%以下は割合の表示を省略



# 志望決定に役立った情報源

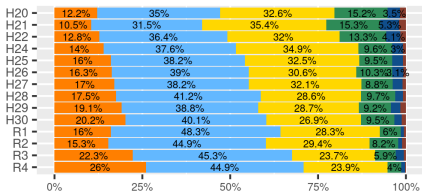
本学への志望を決める上で最も役に立った情報源



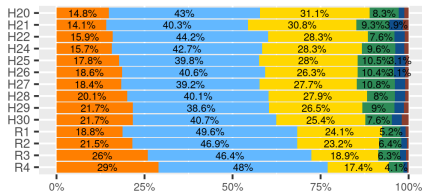
注：3%以下は割合の表示を省略

## 入学までの情報提供等についての満足度

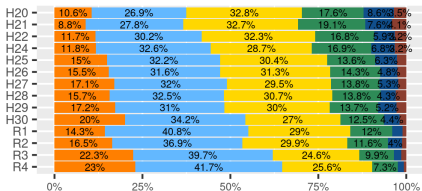
志望決定のための本学からの情報提供



大学入学試験の実施方法・内容等の情報提供



合格後の手続きや学生宿舎入居等に関する本学からの支援

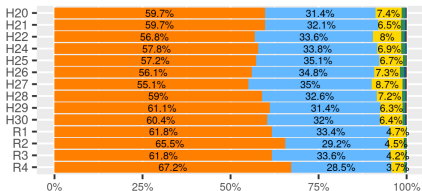


非常に満足 満足 やや満足 やや不満 不満 非常に不満

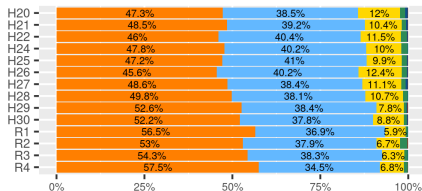
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：学修・研究環境について

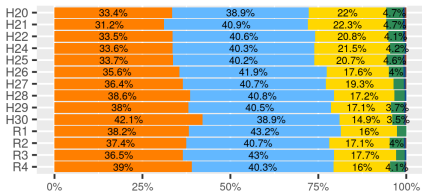
自分自身で学修・研究できる環境



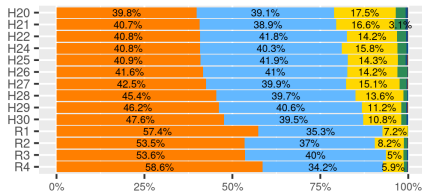
教育・研究施設、設備、機器等



研究テーマ選択の自由度



研究室及び研究内容に関する情報の提供

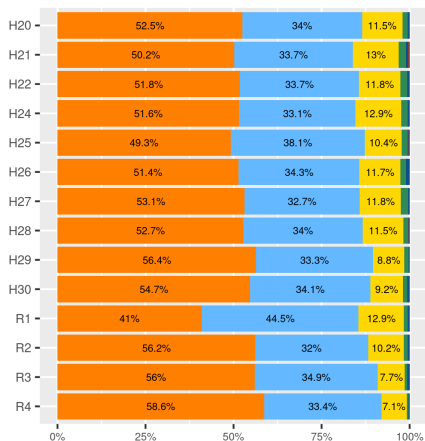


■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

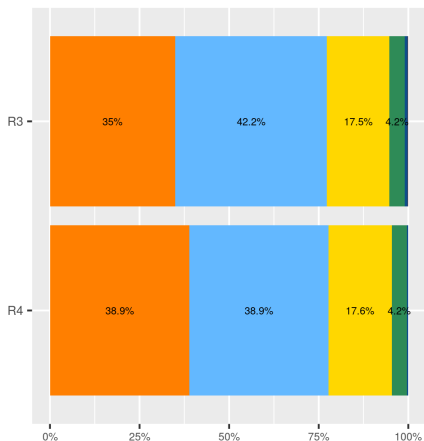
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：学修・研究環境について

研究室で行うゼミや研究（H20から）



授業外での学修支援（R3から）

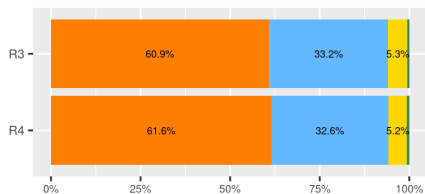


■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

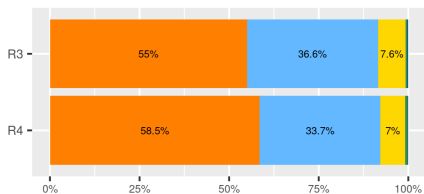
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：教職員について

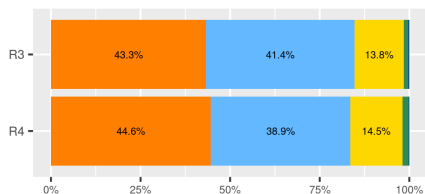
教員の教育力



教員の研究力



職員の教育に対する支援

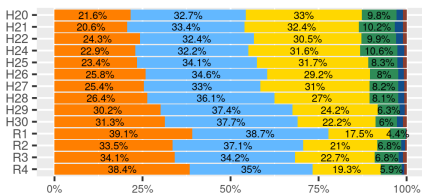


■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

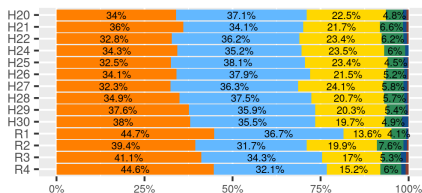
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：福利・厚生について

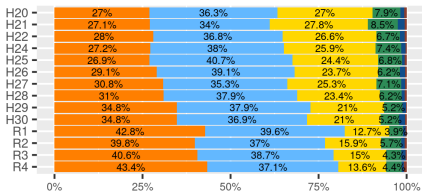
学生相談、セクハラ相談など相談できる環境



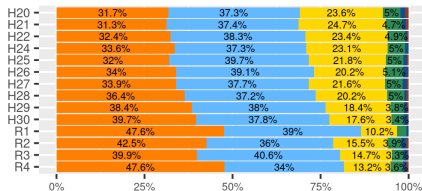
学生食堂、書籍部などの学生の厚生環境



本学からの学生生活に対する支援



校内の生活環境

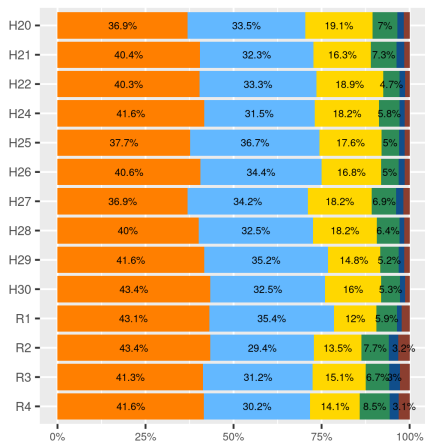


■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

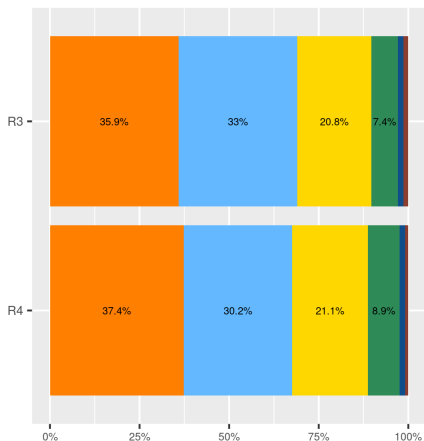
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：福利・厚生について

本学による就職支援（H20から）



学生が利用できる医療施設（保健管理センター）（R3から）

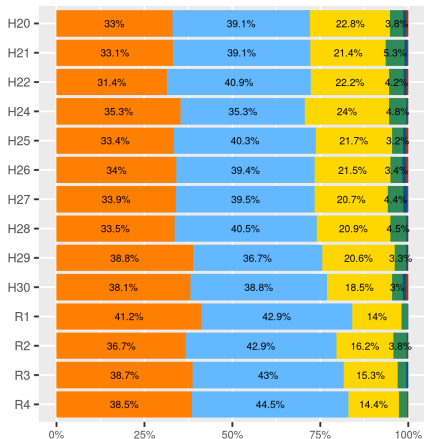


■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

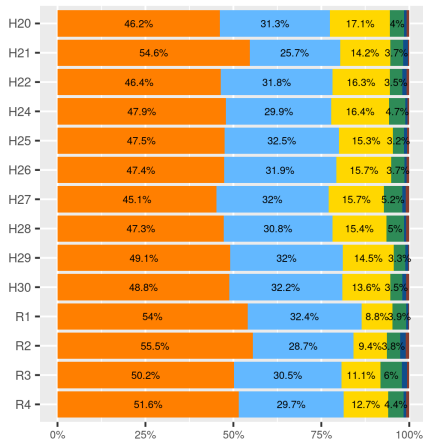
注：3%以下は割合の表示を省略

# 大学生活における重要度：大学全体について

学生の意向を大学教育に反映させるシステム



大学院生に対する奨学金、TA・RA等の経済的支援



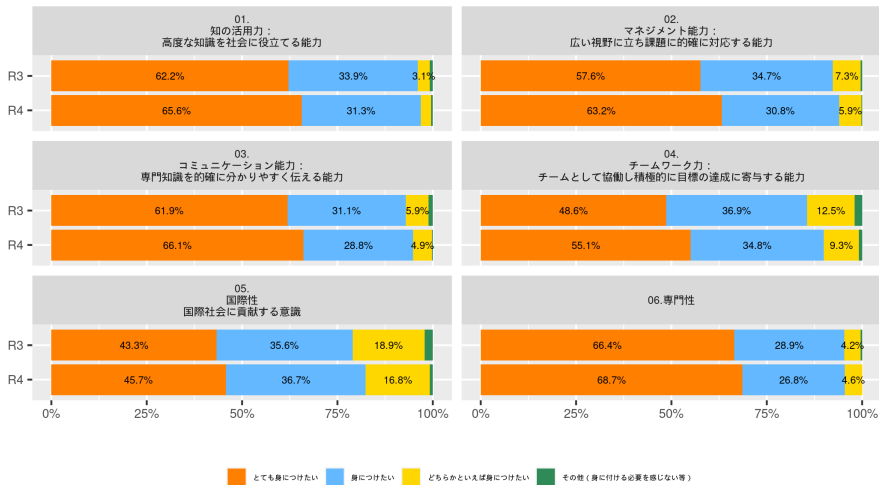
■ 非常に重要
 ■ 重要
 ■ やや重要
 ■ あまり重要ではない
 ■ 重要ではない
 ■ 全く重要ではない

注：3%以下は割合の表示を省略



# 本学での学修に対する意欲：修士課程等

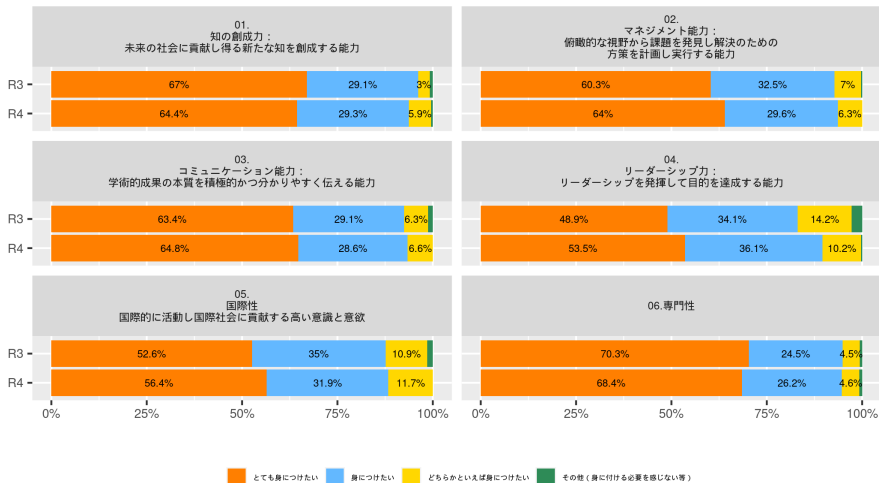
大学院課程を通して、以下の項目をどの程度身につけたいと考えますか（修士課程等）



注：3%以下は割合の表示を省略

# 本学での学修に対する意欲：博士後期課程等

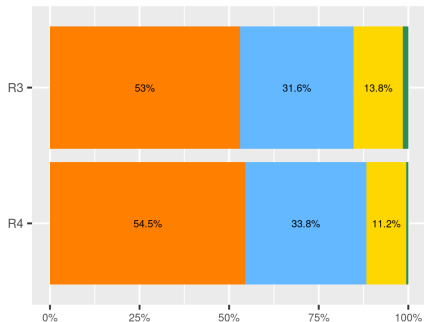
大学院課程を通して、以下の項目をどの程度身につけたいと考えますか（博士後期課程等）



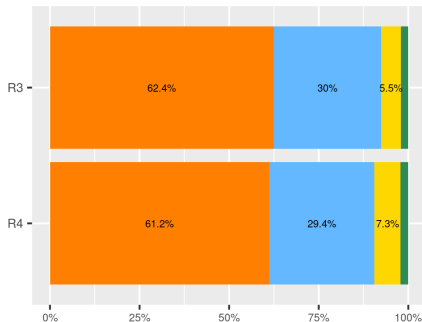
注：3%以下は割合の表示を省略

# 本学での学修に対する意欲：英語・日本語

英語によるコミュニケーション能力  
(英語を母語としない者を対象)



日本語によるコミュニケーション能力  
(日本語を母語としない者を対象)



■ とても身につけたい
 ■ 身につけたい
 ■ どちらかといえば身につけたい
 ■ その他(身に付ける必要を感じない等)

注：3%以下は割合の表示を省略